

NPO 法人放射線教育フォーラム  
令和4年度第2回勉強会

2022年11月20日(日) 13:30～16:15 (オンライン開催)

[テーマ] 放射線の理解を深めるための授業について考える

[目的]

中学校で昨年度から実施されている新学習指導要領に基づく放射線の授業では、放射線の理解を深めるために、放射線に関する基礎的事項の説明にとどまらず、放射線への興味を喚起するための授業も求められている。今回の勉強会では、GIGA スクール構想の背景から今後の新たな教育の在り方について文部科学省の取り組みの紹介、また、大気中ラドン濃度の変化と地震との関連性についての紹介、さらに、中学校における放射線教育にエネルギー資源のベストミックスを考える活動を利用した実践例についての報告を取り上げた。

[プログラム]

開会挨拶 (13:30～13:40) 工藤博司理事長

[座長：林壮一 (放射線教育フォーラム) ]

講演1. 何故、令和の教育改革なのか？ 何故 GIGA スクール構想なのか？

～学校改革の今と関係者への期待～ (13:40～14:40)

武藤久慶 (文部科学省初等中等教育局学校デジタル化  
プロジェクトチームリーダー)

GIGA スクール構想の背景として理解しておくべき社会構造の変化、我が国の青少年の実態、そこから求められる新たな教育の在り方、今後の施策の方向性について、豊富なデータや写真を交えて具体的に解説する。

休憩 (14:40～14:50)

[座長：吉澤幸夫 (放射線教育フォーラム) ]

講演2. ラドンと地震 (14:50～15:30)

安岡由美 (神戸薬科大学)

1995年兵庫県南部地震の前に大気中ラドン濃度の変動が観測された。天然に存在する放射性希ガスのラドンについてと地震前のラドン変動の今までの解析について紹介する。

[座長：宮川俊晴 (放射線教育フォーラム) ]

講演3. アプローチを変えることによる生徒の考え方の変化

～エネルギー資源のベストミックスを考える活動をとおして～ (15:30～16:10)

島田雅人 (栃木県小山市立豊田中学校)

中学校では2年生時に放射線の特徴について学ぶ。3年生になるとエネルギー資源の活用として原子力発電を学ぶ。2年時と3年時においてアプローチを変え、電源のベストミックスを考えさせることで生徒の考え方の変化を考察している。

閉会挨拶（16:10～16:15）柴田誠一副理事長

### [開催要項]

開催方法：Zoomによるオンライン開催

参加申込：NPO法人放射線教育フォーラムのホームページから申し込んで下さい。

URL：<https://www.ref.or.jp/>

TOPICS「2022（令和4）年度放射線教育フォーラム第2回勉強会」の「参加申込フォーム」に必要事項をご記入の上、送信ください。

定員：100名

参加申込期日：2022年11月16日（水）17:00（ただし定員に達し次第締切）

参加費：① NPO法人放射線教育フォーラム会員 無料

② 会員外の参加者 無料 事業継続のため、心ある皆様のご支援を期待します。  
支援金1口1000円（任意）

支援金の振込先 ゆうちょ銀行

\*郵便局に備え付けの「払込取扱票」による振込

口座記号・口座番号：00270-8-75249

加入者名：NPO放射線教育フォーラム

\*ゆうちょ銀行口座への振込

口座番号：当座 ○二九店（ゼロニキュウ店）0075249

口座名：エヌピーオーハウジン ホウシャセンキョウイクフォーラム

\*ゆうちょダイレクトでの振込

口座記号・口座番号：00270-8-75249

口座名：トクヒハウシャセンキョウイクフォーラム

11月16日（水）までにお振込み下さい。

問い合わせ先：NPO法人放射線教育フォーラム事務局

[entry@ref.or.jp](mailto:entry@ref.or.jp)